

豊かでいきいきと人が輝く まちづくり

～平成26年度当初予算案の概要～

平成26年2月14日
財 政 局

目次

I	基本姿勢	• • •	1
II	政策の推進	• • •	2
	1 最重要課題への対応	• • •	3
	2 重要施策の推進	• • •	6
	3 経済・雇用対策、生活支援	• • •	16
III	行財政改革	• • •	18
	1 行財政改革の推進	• • •	19
	2 健全な財政運営のための取組み	• • •	20
	3 市債残高の着実な減少	• • •	24
IV	予算案の姿	• • •	30

I 基本姿勢

1 「都市の成長」を「生活の質の向上」に

- 市民とともに策定した「未来の設計図」である総合計画を推進
- 国内外で存在感の増している福岡の活力を生かし、生活の質を向上

2 豊かでいきいきと人が輝くまちづくり

- 中長期的な都市戦略に軸足を移し、新しい時代のまちづくりに挑戦
- まちの主人公である「人」を育み、その「絆」や活躍の「場」づくりを推進

3 行財政改革の着実な推進

- 総合計画に沿った施策・事業を着実に進めるため「優先順位の最適化」を推進
- 政策推進と行財政改革の連動により、重要施策を推進し、新たな課題にも対応

II 政策の推進①

1 最重要課題への対応

～まちの主人公である「人」を育み、その「絆」や活躍の「場」づくりを推進～

- ① 「人」を育む～みんながやさしく、心豊かに暮らす
～次代を担う人材を健やかに育むまち・ふくおか～
- ② 「絆」を結ぶ～互いにふれあい、みんながつながる
～見守り、支えあい、笑顔あふれるまち・ふくおか～
- ③ 「場」を創る～さまざまな人が出会い、活躍できる
～新たな挑戦を応援する元気なまち・ふくおか～

1 最重要課題への対応

① 「人」を育む～みんながやさしく、心豊かに暮らす

「次代を担う人材を健やかに育むまち・ふくおか」を目指し、学校教育や保育環境の整備の推進、ユニバーサル都市に向けた障がいのある方や高齢者の社会参加への支援、様々な場面での健康づくりにより、一人ひとりがいきいきと輝けるよう取り組みます。またマナーが守られ安全で安心して暮らせるまちづくりを進めます。

★:新規 ☆:拡充 (単位:千円)

こども

☆スクール・ソーシャルワーカーの倍増【105,655】(教委)

いじめ、不登校等の問題を解決するため、教育と福祉の両面から支援を行うスクールソーシャルワーカーを倍増(12名→24名)

☆小・中学校への空調設備の整備【26,007】(教委)

全校への整備に向けた事業手法の検討と事業者選定準備

☆多様な保育サービスの提供【448,118】(こども)

子どもの一時預かり事業の拡充(4区→全区展開)

病児・病後児デイケア事業の拡充(16施設→18施設)

☆道徳教育の推進【16,395】(教委、市民、こども)

モデル校区における公開授業、地域の奉仕活動への参加等による子どもの健全な育成、道徳心を育む絵本の保育園等への配布等

・いじめゼロプロジェクト【4,500】(教委)

市内全小・中学校による「いじめゼロサミット2014」の開催等



健康づくり・スポーツ

★福岡マラソンの開催【106,717】(市民)

市民参加型フルマラソン大会「福岡マラソン2014」の開催(11月9日開催)

★健康づくりポイント事業【10,000】(保福)

健康づくり活動をポイント化し、貯まったポイントを賞品等として市民に還元する仕組みの試行

☆硬式野球場整備【657,144】(住都)

硬式野球場の整備(今津運動公園内新設、雁の巣レクリエーションセンター内スコアボード等整備)



安心・マナー

☆モラル・マナー推進員“パトナビ”の倍増【38,028】(市民)

都心部を中心に自転車安全利用等の啓発を行う推進員の14名の増員及び来訪者への道案内等の実施

☆天神・中洲地区の放置自転車への重点対策【30,328】(道下)

天神・渡辺通り周辺地区での撤去の重点強化や、本市初となる中洲地区での夜の撤去の実施

★自転車・オートバイ盗難対策パトロール【10,772】(市民)

自転車盗・オートバイ盗多発地区での防犯パトロールの実施

☆防犯灯のLED化推進【80,410】(道下)

町内会等が設置する地域防犯灯のLED化助成(6,000基分)

★“犬猫の殺処分ゼロ”の推進【13,508】(保福)

犬猫の殺処分ゼロをめざし、不妊去勢手術拡充のための獣医師配置、譲渡事業推進のための猫舎増改築を実施

ユニバーサル都市

☆公共交通バリアフリー化促進事業【124,842】(住都)

鉄道駅等のバリアフリー化やノンステップバス導入促進のための補助拡充
(ノンステップバス4台分→96台分)

★障がいのある児童が通う療育(治療・教育)施設の整備【72,423】(こども)

新たな児童発達支援センターの平成27年度開設に向けた整備費助成

☆特別支援教育支援員の配置拡充【161,828】(教委)

発達障がいのある児童生徒等のための支援員の増員(150名→170名)

・超高齢社会対応、アクティブエイジング推進【15,074】(総企)

60歳前後を対象としたフェスタの開催、超高齢社会への市民理解促進等

② 「絆」を結ぶ～互いにふれあい、みんながつながる

地域コミュニティ活動など市民の主体的な活動の支援・促進、地域福祉の充実や地域防災力の強化などにより、誰もが住み慣れた地域で安心して健やかに暮らしていくことができる「見守り、支えあい、笑顔あふれるまち・ふくおか」に向けた取組みを強力に進めます。

★：新規 ☆：拡充 (単位：千円)

地域コミュニティの活性化

地域づくり

★地域デビューの応援【62,952】(市民)

自治会・町内会が行う活動に参加したことのない住民を呼び込むための取組みを支援するとともに、様々なノウハウを有し、助言等を行う地域活動アドバイザーを派遣

★地域集団回収報奨金の増額【31,693】(環境)

地域活動の支援、資源物持ち去り防止のため、アルミ缶の地域集団回収報奨金単価を増額(5円/kg → 50円/kg [10倍!])

★地域防犯活動の支援【4,700】(市民)

地域防犯パトロールカーの普及促進のため、燃料費の一部助成を開始

魅力づくり

★地域に眠る「お宝写真」を活用した絆づくり【11,189】(市民・早良区)

地域に眠る昔の街並や地域行事等の写真を募集し、写真集の刊行や公民館等で展示

★公民館ミニ図書館事業【1,300】(市民)

市内事業者から古本の提供を受け、公民館に配架することによる公民館の魅力づくり

★住民による活気ある公園づくり事業【3,840】(住都)

既存公園の課題の掘起しとその解決のためのワークショップ開催等



担い手づくり

★「地域デザインの学校」プロジェクト【1,753】(市民)

地域に関わる人々の繋がり強化、活動ノウハウを学ぶ場をNPOと共働して創出

★小学生向け自治会活動PR事業【1,129】(市民)

地域活動の理解促進のため、小学生向けパンフを作成し、授業等で活用

★北部九州豪雨復興ボランティア及び交流事業【458】(こども・城南区)

小中学生の「北部九州豪雨復興ボランティア」参加等を通じた育成支援

地域福祉の充実

☆徘徊高齢者等ネットワーク事業【4,509】(保福)

認知症等で徘徊する高齢者の早期発見・保護のため、協力事業者・サポーターに不明者の情報をメールで一斉配信(福岡都市圏への拡大展開を推進)

☆地域包括ケアシステムの構築推進【59,668】(保福)

医療・介護・福祉等をコーディネートする地域包括ケアシステムの構築を推進

☆いきいきセンターふくおかの体制強化【1,042,473】(保福)

センターの相談体制強化(H26:5名増員、H27:39か所→57か所へ増設予定)

★高齢者の暮らしサポート推進事業【21,381】(保福)

地域の高齢化に関する課題発見の場づくり、生活支援サービスの担い手づくり

★お・も・い・や・りネットワーク事業【1,176】(保福・南区)

高齢者を地域全体で支える支援体制づくり(ワークショップ開催等)

★認知症になっても安心して暮らせるまちづくり【745】(保福・城南区)

認知症の理解促進に向け、「認知症サポーターステップアップ講座」等を実施



地域防災力の強化

★災害時要援護者避難支援対策の促進【8,482】(市民)

市民向け要援護者支援ハンドブックの改訂、地域向け避難支援取組マニュアルの作成、要援護者台帳作成業務の効率化

★避難所・避難場所指定調査【8,068】(市民)

風水害や地震等災害種別に応じた避難所・避難場所指定のための安全性調査

★あんしん助け合いモデル事業【800】(市民・中央区)

要援護者の支援体制を構築するためのマップ作成等のモデル事業を実施

③ 「場」を創る～さまざまな人が出会い、活躍できる

起業・創業からグローバル化までの各段階に応じた支援によりスタートアップの気運を醸成するとともに、女性が働きやすい環境づくり、若い世代の能力発揮への支援により、「新たな挑戦を応援する元気なまち・ふくおか」を目指します。

また、MICEの誘致、スポーツや芸術イベントの開催、歴史資源や夜の魅力の磨き上げ、来街者へのおもてなしにより、もう一泊したい、また訪れたいまちづくりに取り組みます。

★新規 ☆拡充 (単位:千円)

起業・創業支援

- ★スタートアップ拠点の形成【51,116】(経観文)
スタートアップ都市推進の拠点として、誰でも入りやすいスタートアップカフェを設置
- ★イノベーション創出支援事業【36,200】(総企)
福岡の多様な人材と企業や海外都市が共にイノベーションを生み出す取り組みを支援
- ★グローバルベンチャーの創出【20,000】(経観文)
英語でのビジネスコンテストの開催を契機としたベンチャー企業のグローバル化支援
- ★チャレンジマインド教育【5,660】(経観文)
小・中・高校生を対象に、起業・創業を志す意欲を醸成する教育事業を実施
- ★日本人大学生向け海外留学奨学金の創設【3,000】(総企)
大学生の留学を支援、地場企業就職・創業等の場合は返還免除

女性・若者の活躍、雇用確保

- ★女性職員活躍推進事業【5,900】(総企)
女性活躍推進に向けた意識改革・組織風土づくりを市役所が率先実施
- ☆女性活躍企業応援事業【8,221】(市民)
女性プロジェクトの活動支援、実践的な能力開発研修の提供
- ★在宅ワーク導入支援事業【6,830】(市民)
多様な働き方の一つとして「在宅ワーク」を導入する企業へのコンサルタント派遣等
- ☆地元企業情報発信事業【3,770】(経観文)
大学生に身近なWEBサイトを活用した、地元企業の魅力発信
- ・非正規雇用者の正社員就職支援【9,622】(経観文)
フリーター等を対象に、WEBデザイン講座等により正社員就職を支援

MICE・観光

- ★新しいMICEワンストップ体制の運営【64,500】(経観文)
MICEの誘致・受入、企画に特化した専門性の高いワンストップ体制を設置・運営
- ☆国内を代表するコンベンション拠点の形成【63,348】(経観文)
コンベンションゾーンにおける第2期展示場の整備に向けた取り組みを推進
- ★九州・アジアの観光交流ゲートウェイづくり【904,271】(港湾)
多目的に利用できるクルーズ対応の旅客施設整備等
- ★ラグビーワールドカップ2019の誘致に向けた調査等【8,213】(市民)
ラグビーワールドカップの試合開催地やキャンプ地誘致に向けた準備
- ☆福岡アジア美術トリエンナーレ【50,054】(経観文)
最新のアジア現代美術を紹介する「第5回福岡アジア美術トリエンナーレ」を開催
- ☆黒田官兵衛プロジェクト【128,054】(経観文)
大河ドラマ「軍師官兵衛」を契機としたプロモーション、関連史跡の受入環境整備等
- ☆福岡城おもてなし環境づくり事業【143,856】(経観文)
舞鶴中学校跡を活用した、ガイドンス、休憩施設等のおもてなし環境づくり
- ☆福岡で「もう1泊」推進事業【16,512】(経観文)
「もう1泊したくなる街・福岡！」をテーマに、様々な魅力アッププロジェクトを展開

II 政策の推進②

2 重要施策の推進（基本計画に掲げた8つの分野別目標）

<生活の質の向上>

- 1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝くまちづくり
- 2 さまざまな支え合いとつながりのあるまちづくり
- 3 安全・安心で良好な生活環境のあるまちづくり
- 4 人と地球にやさしい、持続可能な都市づくり

<都市の成長>

- 5 まちの魅力を磨き、さまざまな人をひきつけるまちづくり
- 6 経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれるまちづくり
- 7 創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出すまちづくり
- 8 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となるまちづくり

2 重要施策の推進

1 一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝くまちづくり

安心して子どもを生み育てられるよう子育て環境の充実を図るとともに、将来を担う子どもたちが心豊かにたくましく成長できるよう、道徳教育、いじめ・不登校対策、学校環境の整備に取り組みます。

また、ユニバーサルデザインの理念によるまちづくりを推進するとともに、多くの市民が元気に、心豊かに生活を送ることができるよう、社会の担い手として社会参加できる環境や、文化芸術・スポーツを楽しむやすい環境づくりに取り組みます。

★ **新たな保育需要に対応するための定員の確保**【3,095,949】(こども) ★新規 ☆拡充 (単位:千円)

民間保育所整備助成、小規模保育事業の実施、認可外保育施設の認可化等 (定員 1,200 人増)

★ **多様な保育サービスの提供**【448,118】(こども)

子どもの一時預かり事業の拡充(4区→全区展開)、
病児・病後児デイケア事業の拡充(16 施設→18 施設)

★ **障がいのある児童が通う療育(治療・教育)施設の整備**【72,423】(こども)

障がいのある児童が通う新たな児童発達支援センターの平成 27 年度開設に向けた整備費助成

★ **小・中学校への空調設備の整備**【26,007】(教委)

全校への整備に向けた事業手法の検討と事業者選定準備

★ **スクールソーシャルワーカーの倍増**【105,655】(教委)

いじめ、不登校等の問題を解決するため、教育と福祉の両面から支援を行うスクールソーシャルワーカーを倍増(12 名→24 名)

・ **いじめゼロプロジェクト**【4,500】(教委)

「いじめを生まない都市ふくおか」に向けた市内全小・中学校による「いじめゼロサミット 2014」の開催等

★ **道徳教育の推進**【16,395】(教委、市民、こども)

モデル校区における公開授業、子どもたちの地域活動への取り込み、道徳心を育む絵本の保育園等への配布等

★ **遠距離通学への支援**【2,369】(教委)

就学援助制度の距離基準緩和による交通費支援 (現行制度に加え、新たに小学校 2km 超、中学校 3km 超にも 1/2 を支給)

★ **特別支援教育支援員の配置拡充**【161,828】(教委)

小・中学校等に在籍する LD や ADHD 等障がいのある児童・生徒等の支援を行うための支援員の増員(150 名→170 名)

★ **学校給食センターの再整備**【2,172,872】(教委)

PFI 手法を活用した学校給食センターの再整備(第 1 給食センター:9 月供用開始、第 2 センター:用地取得・事業者選定)

★ **学校規模適正化事業**【852,442】(教委)

舞鶴中ブロック小中連携校の開校、住吉中ブロック小中連携校の整備、過大規模校における教育環境整備



- ★ **複合型サービス事業所（高齢者）の整備** 【50,200】（保福）
小規模多機能型居宅介護と訪問介護を一体的に提供する複合型サービス事業所整備の助成（施設整備及び開設準備）
- ☆ **地域包括ケアシステムの構築検討** 【59,668】（保福）
地域包括ケアシステムのビジョンの作成、医療・介護・福祉サービス等をコーディネートするシステム構築の推進
- ☆ **いきいきセンターふくおか運営等経費** 【1,042,473】（保福）
いきいきセンターふくおかの相談体制の強化（H26:5名増員、H27:39か所→57か所へ増設予定）
 - ・ **超高齢社会対応、アクティブエイジング推進** 【15,074】（総企）
60歳前後の世代を対象とした「アラカンフェスタ」の開催、超高齢社会に関する市民理解の促進等

- ★ **障がい福祉サービス等利用計画の作成促進** 【57,516】（保福）
障がい福祉サービス利用者の「サービス等利用計画」作成を支援する相談支援センター職員の増員等
- ★ **強度行動障がい者支援事業（支援拠点での集中支援）** 【8,948】（保福）
強度行動障がい者の支援促進のため、支援拠点をモデル的に設置し長期間の集中支援を開始



- ★ **生活困窮者自立促進支援モデル事業** 【53,918】（保福）
生活困窮者が困窮状態から早期に脱却するための相談者の状態に応じた包括的・継続的な相談支援
- ★ **生活保護適正実施プログラム** 【12,013】（保福）
生活保護に係る専用の通報窓口「生活保護ホットライン（仮称）」の設置、ルールブックの作成等

- ☆ **公共交通バリアフリー化促進事業** 【124,842】（住都）
鉄道駅等のバリアフリー化やノンステップバス導入促進のための補助拡充（ノンステップバス4台分→96台分）

- ★ **福岡マラソンの開催** 【106,717】（市民）
市民参加型フルマラソン大会「福岡マラソン2014」の開催（開催日：11月9日、コース：福岡市中心部→糸島市）
- ★ **健康づくりポイント事業** 【10,000】（保福）
健康づくり活動をポイント化し、貯まったポイントを賞品等として市民に還元する仕組みの試行
- ★ **「身近なスポーツ環境づくり事業」～みんなでスポーツ！プロジェクト～** 【2,400】（市民）
NPOと共働した市内ジョギングマップ等の作成
- ☆ **硬式野球場整備** 【657,144】（住都）
硬式野球場の整備（今津運動公園内新設、雁の巣レクリエーションセンター内スコアボード等整備）



- ☆ **福岡アジア美術トリエンナーレ** 【50,054】（経観文）
アジアの現代美術の最新動向を紹介する「第5回福岡アジア美術トリエンナーレ2014」の開催（9月～11月）
 - ・ **美術館大規模改修・リニューアル事業** 【132,516】（経観文）
美術館の大規模改修・リニューアルの実施方針等の策定及び収蔵庫整備工事

2 さまざまな支え合いとつながりのあるまちづくり

支え合いの基盤となる地域コミュニティの活性化を図るとともに、公民館等の活動の場づくりや支え合いによる地域福祉等を推進します。また、NPO、ボランティア活動の活性化を図るほか、ソーシャルビジネスなど多様な手法を活用した社会課題解決にも取り組みます。

★新規 ☆拡充 (単位:千円)

地域コミュニティの活性化

★ **地域デビューの応援**【62,952】 (市民)

自治会・町内会が行う活動に参加したことのない住民を呼び込むための取組みを支援するとともに、様々なノウハウを有し、助言等を行う地域活動アドバイザーを派遣

★ **自治会コミュニティ応援事業**【3,552】 (市民)

自治会長・町内会長の交流を図り、地域課題の解決策を見出すための事業を公民館で実施

・ **活力あるまちづくり支援事業**【479,000】 (市民)

自治協議会が主体的に行うまちづくり活動を支援し、住民自治や行政との共働によるまちづくりを推進

★ **地域に眠る「お宝写真」を活用した絆づくり**【11,189】 (市民・早良区)

地域に眠る昔の街並や地域行事等の写真を募集し、写真集の刊行や公民館等で展示



活動の場づくり

★ **公民館ミニ図書館事業**【1,300】 (市民)

市内事業者から古本の提供を受け、公民館に配架することによる公民館の魅力づくり

☆ **香椎副都心公共施設整備**【4,683,868】 (市民、経済、教委)

千早駅前に市民センター、図書館、音楽・演劇練習場等の機能を有する公共施設を整備



支え合い

★ **高齢者の暮らしサポート推進事業**【21,381】 (保福)

地域の高齢化に関する様々な課題発見の場づくりや、生活支援サービスの担い手づくりを支援

☆ **徘徊高齢者等ネットワーク事業**【4,509】 (保福)

協力事業者・サポーターへの一斉メール配信による徘徊高齢者の早期発見・早期保護の取組みの福岡都市圏への展開

・ **見守り推進プロジェクト**【20,879】 (保福)

高齢者等の見守りにおける企業の協力・連携や、住民の異変に対応するセンターをNPOと共働して設置等

・ **地域との共生を目指す元気商店街応援事業**【3,000】 (経観文)

商店街を社会課題解決の場所として、商店街やNPO法人等が実施する買い物弱者対策等の事業を支援

NPO

★ **「地域デザインの学校」プロジェクト**【1,753】 (市民)

地域に関わる様々な人の相互のつながりを促し、地域活動のノウハウを学ぶ場をNPOと共働し支援

★ **地域とNPO等との共働支援事業**【1,598】 (市民)

地域とNPO等との共働を促進するための研修や、コーディネーター派遣による地域とNPO等とのマッチングを実施

3 安全・安心で良好な生活環境のあるまちづくり

災害に強いまちづくりを進めるとともに、安全で快適な生活基盤の整備を推進します。また、モラル・マナーの向上や、犯罪のないまちづくりを進めることなどにより、安心して生活できる環境を確保します。

災害に
強いまち

- ★ **地域防災力の向上【21,858】**（市民） ★新規 ☆拡充 （単位:千円）

災害時の要援護者ハンドブックや地域の個別防災計画作成支援マニュアルの作成、自主防災組織の防災訓練支援等

- ★ **避難支援対策の充実・強化【40,322】**（市民）

避難場所及び避難所の指定など、風水害や地震等の災害に備えた避難支援対策の充実・強化

- ★ **モラル・マナー推進員“パトなび”の倍増【38,028】**（市民）

都心部を中心に自転車安全利用等の啓発を行う活動員の14名の増員及び来訪者への道案内等の実施

- ★ **天神・中洲地区の放置自転車への重点対策【30,328】**（道下）

天神・渡辺通り周辺地区での撤去の重点強化や、本市初となる中洲地区での夜の撤去の実施

- ・ **自転車安全利用推進事業【16,138】**（市民）

自転車押し歩き推進区間（渡辺通り西側）の路面サイン整備や自転車の安全利用に関する条例に基づく指導・啓発

- ★ **“犬猫の殺処分ゼロ”の推進【13,508】**（保福）

犬猫の殺処分ゼロをめざし、不妊去勢手術拡充のための獣医師配置、譲渡事業推進のための猫舎増改築



- ★ **自転車・オートバイ盗難対策パトロール事業【10,772】**（市民）

自転車盗・オートバイ盗の多発している地区において、青色回転灯付バイクによる防犯パトロールを実施

- ★ **防犯灯のLED化推進事業【80,410】**（道下）

町内会等が設置する地域防犯灯のLED化助成による防犯効果の向上、省エネ化の促進(6,000基)

- ★ **安全・安心な公園づくり事業【5,000】**（住都）

公園内の光が届かない暗い場所に照明灯を増設

- ★ **街頭防犯カメラ設置補助事業【43,740】**（市民）

街頭防犯カメラの普及促進を図るため、地域団体等が設置する街頭防犯カメラに対して補助

- ★ **黄砂・PM2.5対策【27,467】**（環境）

黄砂やPM2.5の健康影響調査等の実施、PM2.5等の測定データのオープン化

- ★ **熱中症対策の推進【4,474】**（環境）

暑さ指数測定器を活用した市民への注意喚起、HPや啓発グッズを活用した予防啓発

モラル・マナー

犯罪のないまち

日常生活の
安心

4 人と地球にやさしい、持続可能な都市づくり

環境負荷の少ない循環型社会の実現を目指し、再生可能エネルギーの導入を促進するとともに、省エネルギーの取組みを推進します。また、自然と都市が調和したコンパクトで暮らしやすい魅力ある都市環境の形成を目指し、豊かな自然環境の保全とともに、都市機能や交通利便性の充実強化を図ります。

★新規 ☆拡充 (単位:千円)

- ・ **住宅用エネルギーシステム導入促進**【149,572】(環境)
集合住宅への太陽光発電設置、★HEMSと太陽光発電、燃料電池、蓄電池との複合的導入に対する補助等
- ☆ **再生可能エネルギーの導入促進**
 - メガソーラー発電所(西部中田埋立場、東部武節ヶ浦埋立場)の運営【68,463】(環境)
 - ★水処理センターの屋上等を活用したメガソーラー発電(西部、新西部)【10,023】(道下)
 - ★木質バイオマス発電の利用に向けた調査・検討、及び市民が共同で取り組む発電所の事業モデルの検討【5,800】(環境)
 - ★曲淵ダムに小水力発電導入(基本設計)【5,162】(水道)
- ・ **市有施設照明のLED化**【19,289】(環境)
市有施設の水銀灯をLED照明へ取替え、省エネを推進
- ★ **資源ごみの持ち去り防止対策**【81,614】(環境)
アルミ缶等の持ち去り防止対策強化のため、地域集団回収への誘導、パトロールの実施、警告看板の設置等
- ・ **福岡都市圏南部地区における可燃ごみ処理施設の整備**【460,630】(環境)
可燃ごみを共同処理するため、清掃工場及び最終処分場の建設
- ★ **事業系一般廃棄物資源化施設の整備支援**【67,002】(環境)
事業系一般廃棄物の資源化推進に寄与する施設及び設備を整備するために要する費用の一部を補助
- ★ **おむつサービス利用者等へのごみ袋配付事業**【8,748】(環境)
子育てや介護などで紙おむつを利用し、ごみ処理料金の負担が大きい世帯に対しごみ袋を配付
- ・ **みどり活用推進事業**【34,920】(住都)
「みどり経営基本計画」の策定、公園駐車場の有料化に向けた取組み
- ・ **伊都土地区画整理事業**【551,898】(住都)
伊都地区における交通結節機能の整備や良好な市街地の形成(平成26年度事業終了予定)
- ☆ **地下鉄七隈線の延伸**【4,988,000】(交通)
地下鉄七隈線の延伸(天神南駅～博多駅)について、土木本体工事を着実に推進
- ☆ **都心部とウォーターフロントとの交通アクセス強化の検討**【7,480】(住都)
主要な交通結節点における誘導・案内の検討、交通需要等を踏まえた交通システムに係る検討



5 まちの魅力を磨き、様々な人をひきつけるまちづくり

- 自然、歴史、文化、食、スポーツ、商業施設などの多彩な資源を磨きあげ、回遊性の高さやおもてなしなどにより、アジアの交流拠点として世界中から人々を集めます。また、各都市と連携した取組みやプロモーションにより九州全体の集客力を高めます。
- 大濠公園、舞鶴公園一帯を市民の憩いの場と歴史、文化、観光の発信拠点とします。
- MICEの拠点都市や国際スポーツ大会の開催都市として国際的に認知される取組みを推進します。

- ・ **福岡城跡復元整備事業、鴻臚館跡整備基本構想【34,607】**（経観文） ★新規 ☆拡充（単位：千円）
 福岡城：整備基本計画に基づき、歴史的建造物等の段階的な整備を実施
 ★復元整備に充てるため、新たに基金を設置（併せて、寄付者への特典対応を実施）
 鴻臚館：整備・活用の基本方針を定める整備基本構想を策定
- ★ **福岡城おもてなし環境づくり事業【143,856】**（経観文）
 舞鶴中学校跡を活用したガイドンス、休憩施設等のおもてなし環境づくり
- ★ **黒田官兵衛プロジェクト【128,054】**（経観文）
 NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」放映にあわせたプロモーション、関連史跡の受入環境整備等
- ★ **福岡で「もう1泊」推進事業【16,512】**（経観文）
 「もう1泊したくなる街・福岡！」をテーマに、本市の持つ様々な集客資源の魅力アップに向けたプロジェクトの展開
- ★ **福岡市カワイイ区観光事業【6,000】**（経観文）
 「カワイイ」を切り口とした新たな観光素材の発掘、首都圏等への魅力発信



- ・ **セントラルパーク構想推進事業【11,000】**（住都）
 大濠・舞鶴公園の一体的活用による憩いと集客の拠点づくり（基本計画策定）

- ★ **新しいMICEワンストップ体制の運営【64,500】**（経観文）
 MICEの誘致・受入、企画に特化した専門性の高いワンストップ体制の設置及び運営
- ★ **国内を代表するコンベンション拠点の形成【63,348】**（経観文）
 コンベンションゾーンにおける第2期展示場の整備に向けた取組みを推進
- ★ **ラグビーワールドカップ 2019 の誘致に向けた調査等【8,213】**（市民）
 ラグビーワールドカップの試合開催地やキャンプ地誘致に向けた準備



6 経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれるまちづくり

- 成長分野の企業活動を活発にし、多くの国内外企業の立地を進めます。また、地場中小企業などにより特徴ある商品やサービスが生まれ、競争力を高める取組みを推進します。
- 担い手づくりや地産地消、特産品開発を進め、農林水産業や様々な産業で付加価値が向上するよう取組みます。
- 若者、女性、高齢者、障がいのある人がいきいきと働く場を創出します。

産学官連携による
知識創造産業振興

- ・九州先端科学技術研究所の運営支援等【271,145】（経観文）
IT、ナノテク分野の研究開発及び新産業創出等の支援に取り組むISITの運営支援
- ★水素エネルギー推進事業【24,257】（経観文）
水素エネルギーの産業化等調査、九州大学水素ステーションの運営支援
- ・産学官民連携による国際競争力強化事業【39,400】（総企）
福岡地域戦略推進協議会における地域の成長戦略の推進等

★新規 ☆拡充（単位：千円）



促立
進地

- ☆企業立地促進制度の実施【1,805,000】（経観文）
国内外企業の立地促進や、市内既存事業所の転出防止のための立地交付金を交付

地場中小
企業支援

- ☆トライアル発注認定事業【979】（経観文）
地場中小企業の優れた新製品やサービスを福岡市が認定し、PRすることで販路拡大を支援
- ・商店街活力アップ事業【24,812】（経観文）
商店街が行う活力アップ活動や空き店舗等の有効活用に対する助成、商店街消費者や地域住民の要望調査

農林水産業と
関連ビジネス振興

- ★福岡産花き海外プロモーション事業【4,540】（農水）
市内産花きの海外需要調査、輸出に向けたプロモーション活動等の実施
- ☆水産物ブランド創出事業【15,385】（農水）
水産物の販路拡大の支援や高付加価値化に向けたブランド創出への支援、新技術導入推進等
- ・新青果市場整備事業【623,611】（農水）
新青果市場の整備、統合移転対策の検討・実施、現市場の跡地利用及び処分方法の検討



就労
支援

- ☆地元企業情報発信事業【3,770】（経観文）
大学生に身近なWEBサイトを活用した、地元企業の魅力発信
- ・ときめきグッズ受注・発注コーディネート事業【5,650】（保福）
障がい者施設商品に関する情報の整理、企業等への提供及び受注コーディネート窓口による販売の促進

7 創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出すまちづくり

- 創造的な人材・企業を集め、新たな価値を生み出し、開業率を全国トップレベルにします。
- クリエイティブ産業を集積・拠点化させ都市の成長の原動力とします。
- 活躍する女性、若者、学生、留学生が多く生まれ、チャレンジする人材が活躍しやすいまちにします。

★新規 ☆拡充 (単位:千円)

スタートアップ都市づくり

- ★ **スタートアップ拠点の形成【51,116】** (経観文)
スタートアップ都市推進の拠点として、誰でも入りやすいスタートアップカフェを設置
- ★ **イノベーション創出支援事業【36,200】** (総企)
福岡の多様な人材と企業や海外都市が共にイノベーションを生み出す取組みを支援
- ★ **チャレンジマインド教育【5,660】** (経観文)
小・中・高校生を対象に、起業・創業を志す意欲を醸成する教育事業を実施
- ☆ **オープンデータの活用推進【7,000】** (総企)
オープンデータサイトの構築、市民にとって使い易いデータ提供方法の検討、他都市との連携等



創造産業の振興等

- ★ **映像ビジネス推進事業【8,147】** (経観文)
官民連携による映像関連産業の振興や海外展開促進
- ☆ **クリエイティブ福岡プロモーション【32,468】** (経観文)
英国政府とのMOUを活用したビジネス交流や、FACoを活用したクリエイティブ関連産業の海外プロモーション
- ・ **クリエイティブエンターテインメント都市づくり推進事業【55,901】** (経観文)
アジアンパーティの開催、クリエイティブ福岡推進協議会の運営等



女性・若者の活躍

- ☆ **女性活躍企業応援事業【8,221】** (市民)
女性活躍を進める企業を応援するため、女性プロジェクトの活動支援や実践的な能力開発研修を提供
- ★ **在宅ワーク導入支援事業【6,830】** (市民)
出産等により仕事を中断することなく継続して働くことができる環境づくりを推進するため、企業等の在宅ワーク導入を支援
- ・ **非正規雇用者の正社員就職支援【9,622】** (経観文)
フリーター等を対象に、WEBデザイナーやスマホアプリ開発者等を養成する講座を開設し、正社員就職を支援

8 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となるまちづくり

都市圏及び九州経済を牽引していくため、国際競争力のある都心部及び活力拠点の形成を図るとともに、国際的なビジネス交流やグローバル人材の活躍の場づくりを行います。また、アジアと共に発展していくため、国際貢献・国際協力を推進します。

★新規 ☆拡充 (単位:千円)

★ ウォーターフロント再整備の推進【11,300】(総企)

中央ふ頭・博多ふ頭におけるウォーターフロント地区再整備の方向性のとりまとめ、市民に分かりやすい広報啓発等

・ 都市再生の推進【22,741】(住都)

民間開発の適正誘導や公共用地等の活用検討など、官民一体となった都心部の機能強化と魅力づくり

☆ 快適で高質な都心回遊空間の創出事業【23,700】(住都、道下)

天神・渡辺通、博多駅周辺、ウォーターフロントの3地区を中心に各地区相互の連携を高める回遊機能の強化

☆ 港湾機能の強化(港湾)

アイランドシティにおける航路・泊地の浚渫(水深14m→15m)【610,000】

中央航路の拡幅(200m→300m)【288,000】

中央ふ頭地区における多目的に利用できるクルーズ対応の旅客施設及び交通広場整備等【904,271】

・ 空港推進事業【10,202】(経観文)

福岡空港の滑走路増設の早期着手に向けた調整及び空港運営の民間委託の検討

★ グローバルベンチャーの創出【20,000】(経観文)

英語でのビジネスコンテストの開催を契機としたベンチャー企業のグローバル化支援

☆ 特区制度の推進【20,000】(総企)

グリーンアジア国際戦略総合特区など、特区制度を活用した都市づくりの推進

☆ 留学生支援・ネットワーク構築事業【20,800】(総企)

外国人留学生とのつながり維持・強化、留学生サミット(仮称)検討、日本人大学生向け海外留学奨学金の創設等

☆ 国際貢献・国際協力の推進【21,360】(総企、環境、道下、水道)

国際視察・研修受入、市の「住み良いまちづくり」を海外に紹介する広報動画制作、ミャンマー、ヤンゴン市におけるまちづくりセミナーの開催等

☆ グローバル人材の育成・定着【12,703】(総企)

アジアに隣接した福岡の強みを生かしたグローバル人材育成施策の検討

都心・活力

ゲートウェイ

国際ビジネス・国際貢献・国際協力



3 経済・雇用対策、生活支援

(1) スタートアップ(創業・起業支援)

★新規 ☆拡充

(単位:千円)

★スタートアップ拠点の形成 【51,116】 (経観文)

スタートアップ都市推進の拠点として、誰でも入りやすいスタートアップカフェを設置

★イノベーション創出支援事業 【36,200】 (総企)

福岡の多様な人材と企業や海外都市が共にイノベーションを生み出す取組みを支援

★グローバルベンチャーの創出 【20,000】 (経観文)

英語でのビジネスコンテストの開催を契機としたベンチャー企業のグローバル化支援

★日本人大学生向け海外留学奨学金の創設 【3,000】 (総企)

大学生の留学を支援、地場企業就職・創業等の場合は返還免除

・インキュベート事業 【137,772】 (経観文)

創業促進のため低廉な使用料の事務所を提供(百道浜12区画、博多16区画、ビジネス創造センター15区画等)

・福岡市創業者応援団事業 【5,995】 (経観文)

地場経営者・専門家と共働し、ビジネスプラン相談会や交流会、ステップアップ助成事業等を実施

・商工金融資金 【104,490,000】 (経観文)

十分な融資枠を確保し、中小企業の資金繰りを支援

★「スタートアップ資金」を創設し、創業者の資金調達を更に強化

★「ステップアップ資金」を創設し、中小企業の成長に向けた新たな取組みを支援

融資金名	融資利率	保証料率
スタートアップ資金	1.5% (1.5~1.6%)	0.475% (0.81%)
ステップアップ資金	1.2~1.4% (1.7~1.8%)	0.33~0.81% (0.33~1.56%)

※括弧内は旧制度における率

(2) 就労支援・生活支援

★新規 ☆拡充 (単位:千円)

◆就労支援・人材育成

- ・ 福岡市就労相談窓口 【44, 108】 (経観文)
各区に就労相談窓口を設置し、市民の求職活動を支援
- ・ 中高年雇用促進事業 【20, 052】 (経観文)
40歳以上の中高年を雇用する企業に対する雇用奨励金の交付
- ・ 非正規雇用者の正社員就職支援 【9, 622】 (経観文)
フリーター等を対象に、WEBデザイナーやスマホアプリ開発者等を養成する講座を開設し、正社員就職を支援
- ☆ 地元企業情報発信事業 【3, 770】 (経観文)
大学生に身近なWEBサイトを活用した、地元企業の魅力発信
- ・ 起業支援型就労体験事業 【159, 354】 (経観文)
起業10年以下の企業等における失業者の雇用、就労体験及び人材育成による就労支援

◆消費税率の引き上げに伴う対応

- ★ 臨時福祉給付金 【4, 366, 001】 (保福)、子育て世帯臨時特例給付金 【1, 875, 128】 (こども)
消費税率の引き上げに際し、低所得者に対する臨時福祉給付金、及び子育て世帯に対する臨時特例給付金を給付
- ☆ 経営相談事業等の強化 【14, 750】 (経観文)
企業訪問による情報収集体制と専門家派遣による経営診断・助言体制を強化

(3) 公共事業

消費税率の引き上げに際し、アセットマネジメント経費など公共事業費を確保

(単位:億円)

	平成25年度 当初予算	平成26年度 当初予算	増減額
一般会計	662	741	(11.9%) 79
全会計	1,234	1,359	(10.1%) 125

Ⅲ 行財政改革（ポイント）

1 行財政改革の推進

- 行財政改革プランに掲げる三つの取り組み「市民の納得と共感」「健全な財政運営」「チャレンジする組織改革」を着実に推進
- 市民の利便性向上や行政の効率化、組織風土改革等に取り組む

2 健全な財政運営のための取り組み

- 歳入確保、行政運営効率化などにより52億円の財源を確保
- 中長期的な財政負担の軽減と安全安心な公共施設維持のためアセットマネジメントにかかる経費を670億円確保（130億円増）
- 安定的な財政運営のため、財政調整用基金を積み増し（28億円増）

3 市債残高の着実な減少

- 市債残高を着実に減少（一般会計▲70億円、全会計▲146億円）
- 臨時財政対策債の発行を引き続き抑制（▲15億円）

1 行財政改革の推進

平成25年6月に策定した「行財政改革プラン」に基づき、効率的で筋肉質な市役所をめざし、「市民の納得と共感」、「チャレンジする組織改革」、「健全な財政運営」の取組みを進めます。

市民の納得と共感

- ★**郵送請求業務の委託化【83,752】**(市民)
各区から集約化した郵送請求業務を委託化し、事務を効率化
- ・**区役所窓口サービス向上【1,943】**(市民)
窓口支援システムの導入拡大、窓口サービス向上に向けた取組みの支援
- ・**市民課業務委託【78,048】**(市民)
各区市民課における業務の一部の外部委託の継続
- ★**集団健診予約業務の委託化【20,000】**(保福)
集団健診予約業務の委託化による利便性向上及び健診業務の効率化
- ★**オープンデータの活用推進【7,000】**(総企)
オープンデータサイトの構築、市民へのデータ提供方法の検討等
- ★**社会保障・税番号制度の推進【487,394】**(総企等)
社会保障・税番号制度の導入に向けたシステムの構築・改修等
- ★**随意契約の見直し**(財政等)
随意契約の競争性のある契約手続等への見直し

チャレンジする組織改革

- ★**女性職員活躍推進事業【5,900】**(総企)
市役所が率先して、女性活躍推進のための研修、仕事と家庭の両立支援や意識改革・組織風土づくりに向けた施策の検討・実施
- ★**キャリア形成支援研修【1,100】**(総企)
職員の将来的なキャリア形成を視野に入れた指導が行えるよう、全係長を対象に研修を実施
- ・**組織風土改革関連研修【2,379】**(総企)
職場風土改革を推進するため幹部合宿等の各種研修を実施

★新規 ☆拡充 (単位:千円)

健全な財政運営

- ★**「福岡市財産有効活用プラン」の推進**(財政)
未利用地の売却や貸付など市有財産の有効活用の推進
- ★**債権管理の推進【688】**(財政)
債権管理条例(案)の施行や訴訟手続の促進等による債権管理の適正化及び徴収の強化
- ★**「税務行政推進プラン」の推進**(財政)
市税収入の確保に向けた税務行政の推進
- ★**「第3次外郭団体改革実行計画」の推進**(総企)
外郭団体のあり方や経営改善の方向性を定めた実行計画の推進
- ・**福岡市ヨットハーバー【7,265】**(港湾)
民間活力の導入を含めたより効率的な管理運営手法の検討
- ★**人権啓発センター【25,794】**(市民)
婦人会館が閉館したあとに人権啓発センターを移転
- ★**松濤園の再整備【26,271】**(保福)
民設民営に向けた社会福祉法人の公募・選定、移転先の土地整備
- ・**福岡市民防災センター**(消防)
防災センターの管理のあり方や防災協会の見直しについて方針決定
- ★**総合図書館駐車場の一般利用の有料化【15,960】**(教委)
駐車場の有料化に向けた整備
- ・**水産加工センター**(農水)
魚滓処理および公社のあり方について方針決定



2 健全な財政運営のための取組み (1)改革による財源確保

平成25年6月に策定した「行財政改革プラン」に基づき、重要施策の推進や新たな課題の対応に必要な財源を確保するため、「歳入の確保」や「行政運営の効率化」などの取組みを進めており、平成26年度当初予算においては約52億円の財源を確保しました。その累積効果や今後の見込みを含め、平成28年度までの3年間で概ね170億円程度の効果が見込まれます。引き続き、必要な見直しを着実に進めてまいります。

財源確保総額 5,233百万円

今後3年間(H26~28)で
概ね170億円程度の効果

(単位:百万円)

行政運営の効率化

▲ 2,036

①人件費の抑制及び組織のスリム化

▲ 1,306

総定員の抑制
市長・副市長の給与・退職手当の減額
退職手当の段階的引下げ等
持ち家にかかる住居手当の段階的引下げ・廃止
公立保育所の民営化
郵送請求事務の集約化・委託化(各区市民課) など



②その他行政運営の効率化

▲ 730

下水道事業会計における一般会計からの基準外繰出金の縮減
競艇事業収益の確保による一般会計への繰出金の増
し尿収集運搬業務の効率化
選挙執行経費の縮減 など



歳入の確保

1,815

①収入・収納率等の向上

1,175

市税収入率の向上 [H25 96.4% → H26年度 96.8%] など

②市有財産の有効活用等

640

未利用地等の売却
閉庁時間帯等における駐車場の有料化
再生可能エネルギー(太陽光発電事業)の導入 など

その他の見直し

▲ 1,382

公共施設等の見直し(し尿処理中部中継所、婦人会館等)
就労支援の強化による生活保護費の縮減
健診業務の効率化(集団健診予約業務の委託化)
各種補助金の節減
その他各局における事業費や事務費の節減 など



(2)アセットマネジメントの推進 ～公共施設の老朽化に向けた適切な対応～

老朽化が進む市有施設を安全・安心に維持し、良質な公共サービスを持続的に提供していくため、「第2次アセットマネジメント実行計画(平成25年6月策定)」に基づき、財政負担の低減・平準化を図りつつ、施設の状態等に応じた適切な維持管理を推進します。

【効果的な改修工事の実施】

- ①全ての施設について、過去の修繕履歴や技術職員による現地調査等を踏まえ実施
【外壁、屋上などを改修予定とする博多市民プール、西保健所など約40施設】
- ②大規模施設の改修については、内容や時期、手法を確認し実施
【博多座、マリンメッセ福岡 等】

計画的・予防的な改修・修繕による
既存施設の長寿命化等を進め
財政負担を低減・平準化

●事業費

(単位:億円)

区分	平成25年度当初予算	平成26年度当初予算	差引
一般会計	270	353	83 (31%)
全会計	540	670	130 (24%)

※上記事業費には政策的経費にて計上されている大規模施設の移転改築等に要する事業費は含まない。

【主な取組み】

①施設の長寿命化

- ・公民館等の外壁・屋上防水改修【151,750千円】
- ・橋梁アセットマネジメント【366,000千円】
橋梁長寿命化修繕計画に基づき、優先順位の高い橋梁を対象に補修

②施設の機能維持

- ・道路大規模修繕【975,500千円】
修繕計画に基づき、優先順位の高い道路を対象に予防保全的に補修
- ・校舎等の大規模改造(15校)【2,105,095千円】

③ニーズへの対応

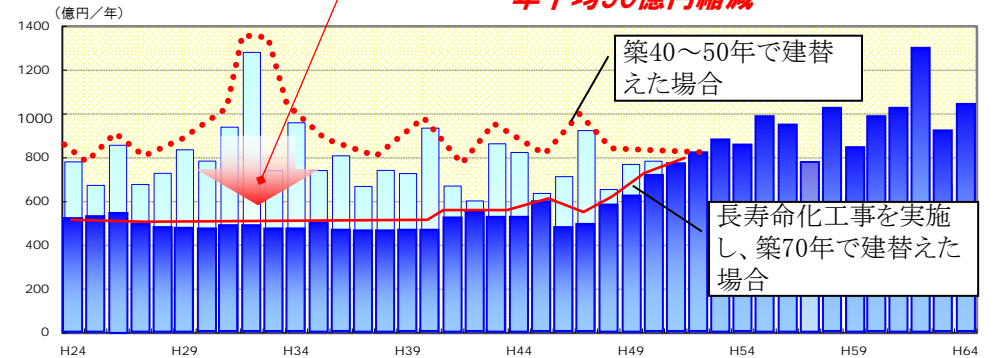
- ・市営住宅の改善【3,577,674千円】
安全性、高齢者対策などの水準が低い、既存住宅の住戸改善、耐震改修、EV設置等

④改築・更新の実施

- ・公民館改築【754,963千円】
100坪館の150坪館への建設3館、建設のための設計3館等
- ・公園再整備(19公園)【964,978千円】
公園利用実態調査、施設老朽度調査を行い策定した再整備計画に基づく公園の再整備
- ・市営住宅の建替【1,859,254千円】
老朽化した住宅の建替(26年建設着手339戸)
- ・中央区における消防体制の再編【29,020千円】
中央消防署の移転及び中央区内出張所の再編検討

★アセットマネジメントの効果!

年平均50億円縮減



【市有建築物のアセットマネジメント導入効果の推計(福岡市アセットマネジメント実行計画(総括版))】

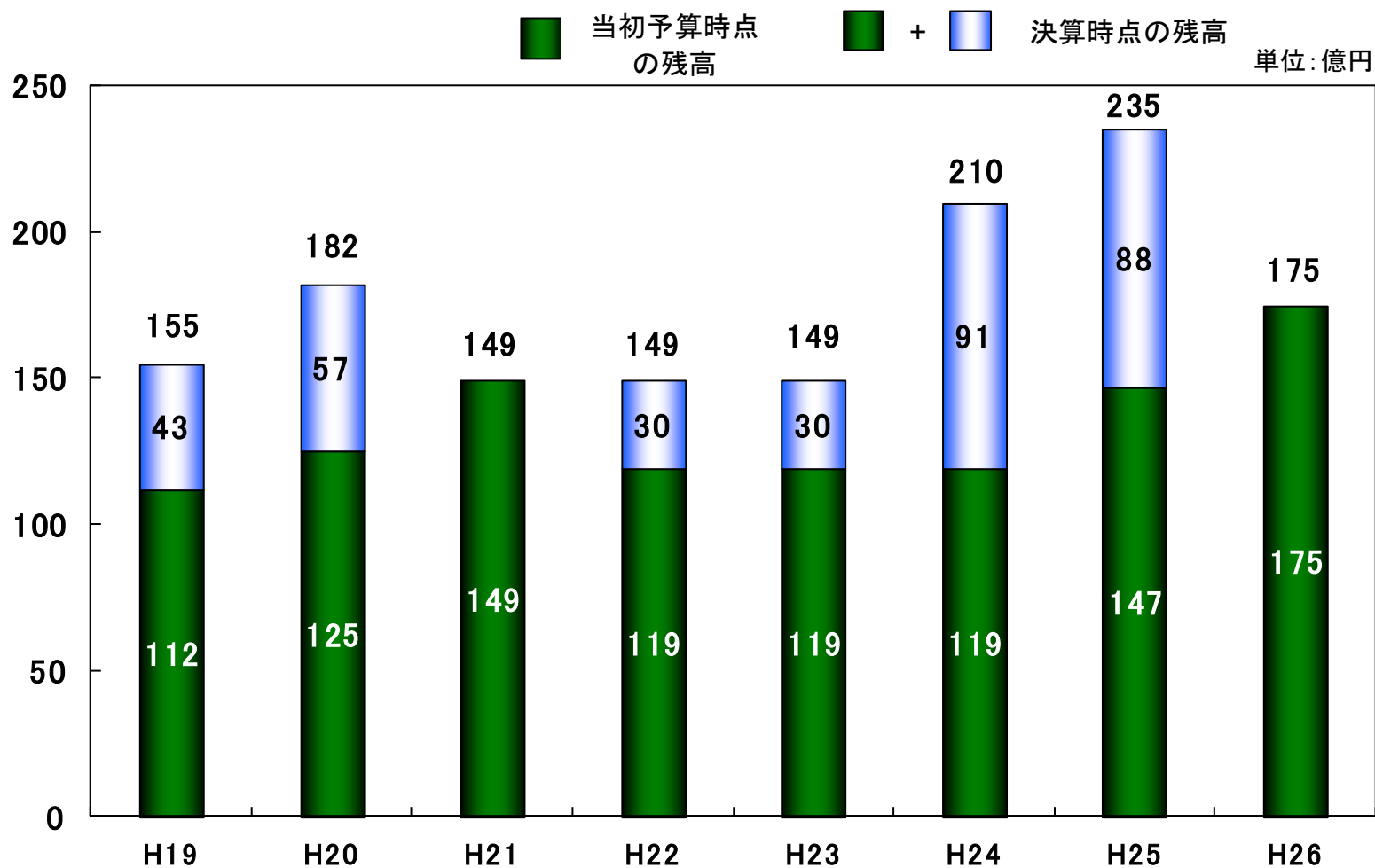
- ①長寿命化・・・構造躯体を耐用年限まで使い切るために必要な内外装・設備などの改修・補修
- ②機能維持・・・老朽化などにより所要の性能が発揮できなくなった機能を回復するために行う改修等
- ③ニーズへの対応・・・耐震改修やバリアフリー化など社会状況の変化に伴い必要となる機能追加や安全性向上のために行う改修
- ④改築・更新・・・耐用年限を迎えた施設や陳腐化・老朽化で目的を果たせない施設で継続して設置することが必要な改築・更新

(3) 財政調整用基金の残高の確保

- 当初予算編成時における財政調整基金の取り崩し額を抑制 (▲3億円)
- 財政調整基金の当初予算時点の残高を積み増し (+12億円)
- 市債管理基金、庁舎建設等資金積立金を含めた三基金残高も増加 (+28億円)

	H24	H25当初予算			H25 2月補正後			H26当初予算			当初 予算時 残高 比較 ②-①
	年度末 残高 (A)	取崩し (B)	積立 (C)	残高見込 ① A+B+C	取崩し (B')	積立 (C')	残高見込 ①' A+B'+C'	取崩し (D)	積立 (E)	残高見込 ② ①'+D+E	
	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円	億円
財政調整 基金	144	▲ 65	2	81	▲ 45	54	153	▲ 62	2	93	12
市債管理 基金	51	0	0	51	0	1	52	0	0	52	1
庁舎建設等 資金積立金	15	0	0	15	0	15	30	0	0	30	15
合 計	210	▲ 65	2	147	▲ 45	70	235	▲ 62	2	175	28

(3) 財政調整用基金の残高の確保



3 市債残高の着実な減少 (1) 市債発行額の抑制

①市債発行額（一般会計）

- 発行総額を2年連続で縮減（▲42億円）

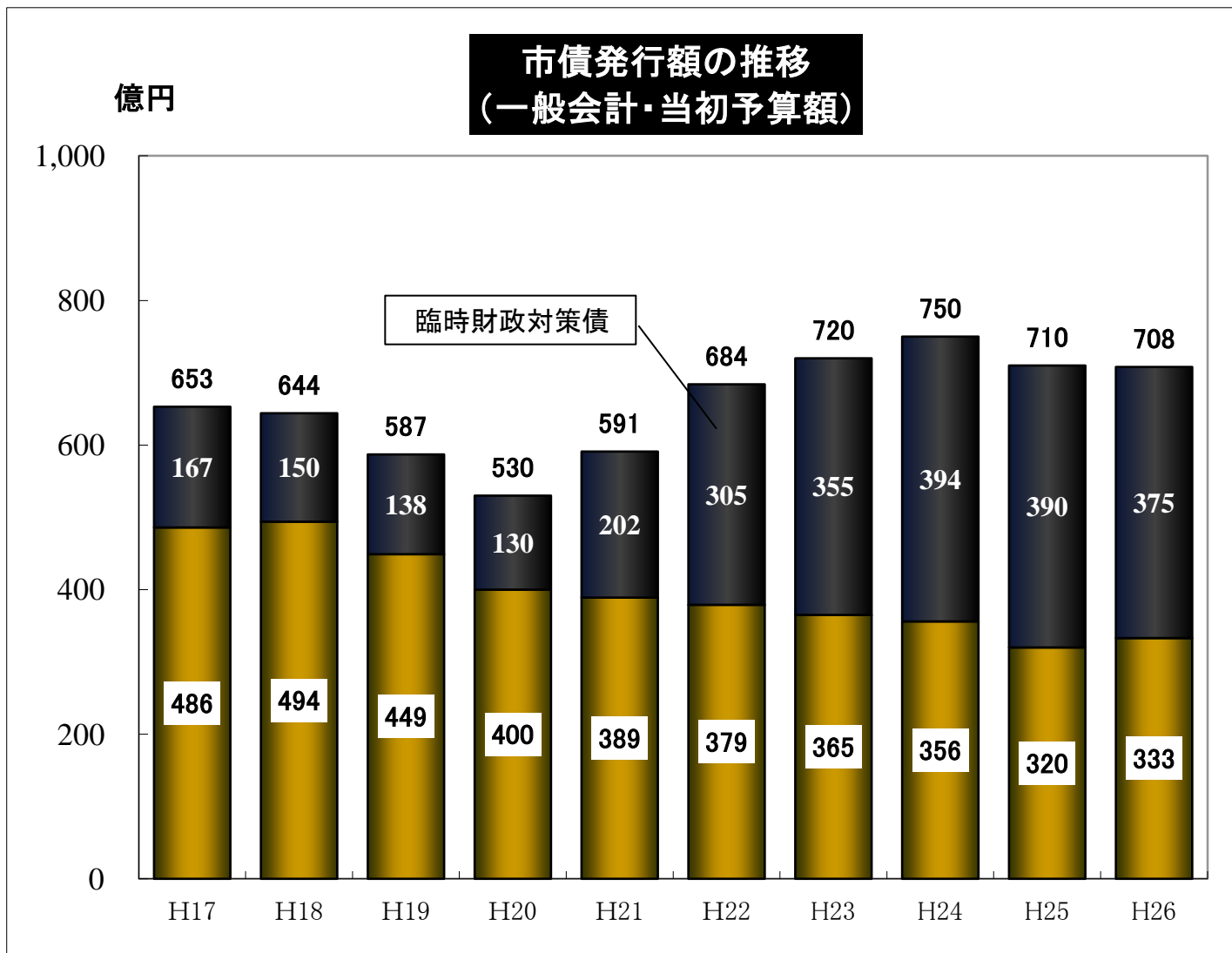
H25：710億円（▲40億円） H26：708億円（▲2億円）

- 臨時財政対策債の発行を2年連続で抑制（▲19億円）

H25：390億円（▲4億円） H26：375億円（▲15億円）

	H26	H25	増減額
市債発行額	億円 708	億円 710	億円 ▲ 2
うち臨時財政対策債	375	390	▲ 15

②市債発行額の推移



(2) 市債残高の縮減

① H26年度末市債残高の状況

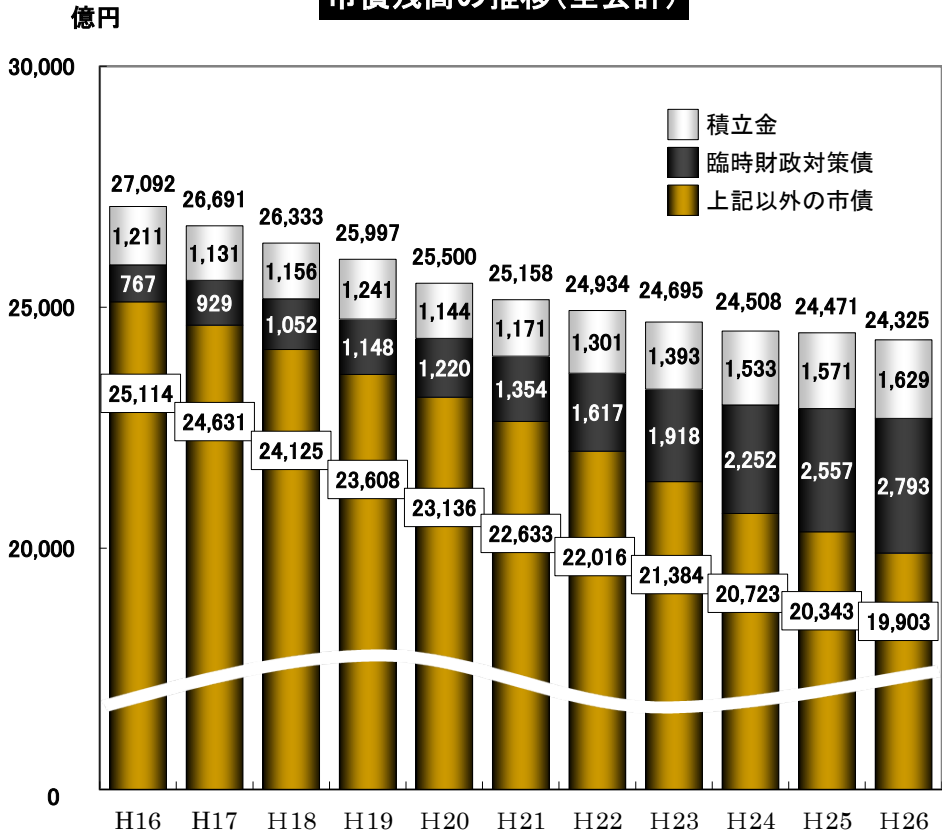
- 一般会計はH25年度末と比べ減少 (▲70億円)
- 全会計ではH25年度末と比べ減少 (▲146億円)
- 全会計でピーク時のH16年度末より2,767億円縮減 (▲10.2%)

	H16	H25	H26			差し引き (B)-(A)
	年度末 残高	年度末 残高(A)	新規発行	市債償還	年度末残高 (B)	
	億円	億円	億円	億円	億円	億円
一般会計	12,928	12,274	708	▲ 778	12,204	▲ 70
全会計	27,092	24,471	1,277	▲ 1,423	24,325	▲ 146

②市債残高の推移

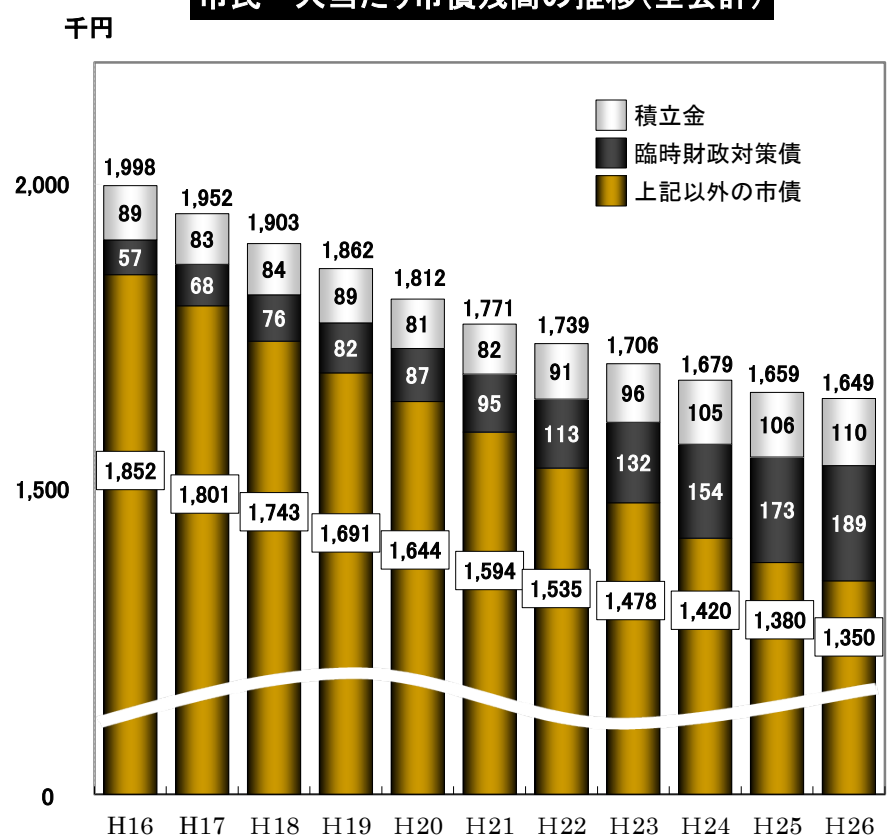
H26年度末の市債残高見込額(全会計)から、①既に償還財源を積立てた積立金と、②国が償還額を全額地方交付税措置する臨時財政対策債の残高見込額を除いた額は、市債残高(全会計)のピーク時のH16年度末から5,211億円減少し、1兆9,903億円となり、2兆円を割り込む水準にあります。また、その市民一人当たり市債残高見込額(全会計)は、H16年度末から50万円減少し、135万円となります。

市債残高の推移(全会計)



※H16～H24は決算ベース、H25は2月補正後(繰越明許費を反映していない)
H26は当初予算ベース

市民一人当たり市債残高の推移(全会計)



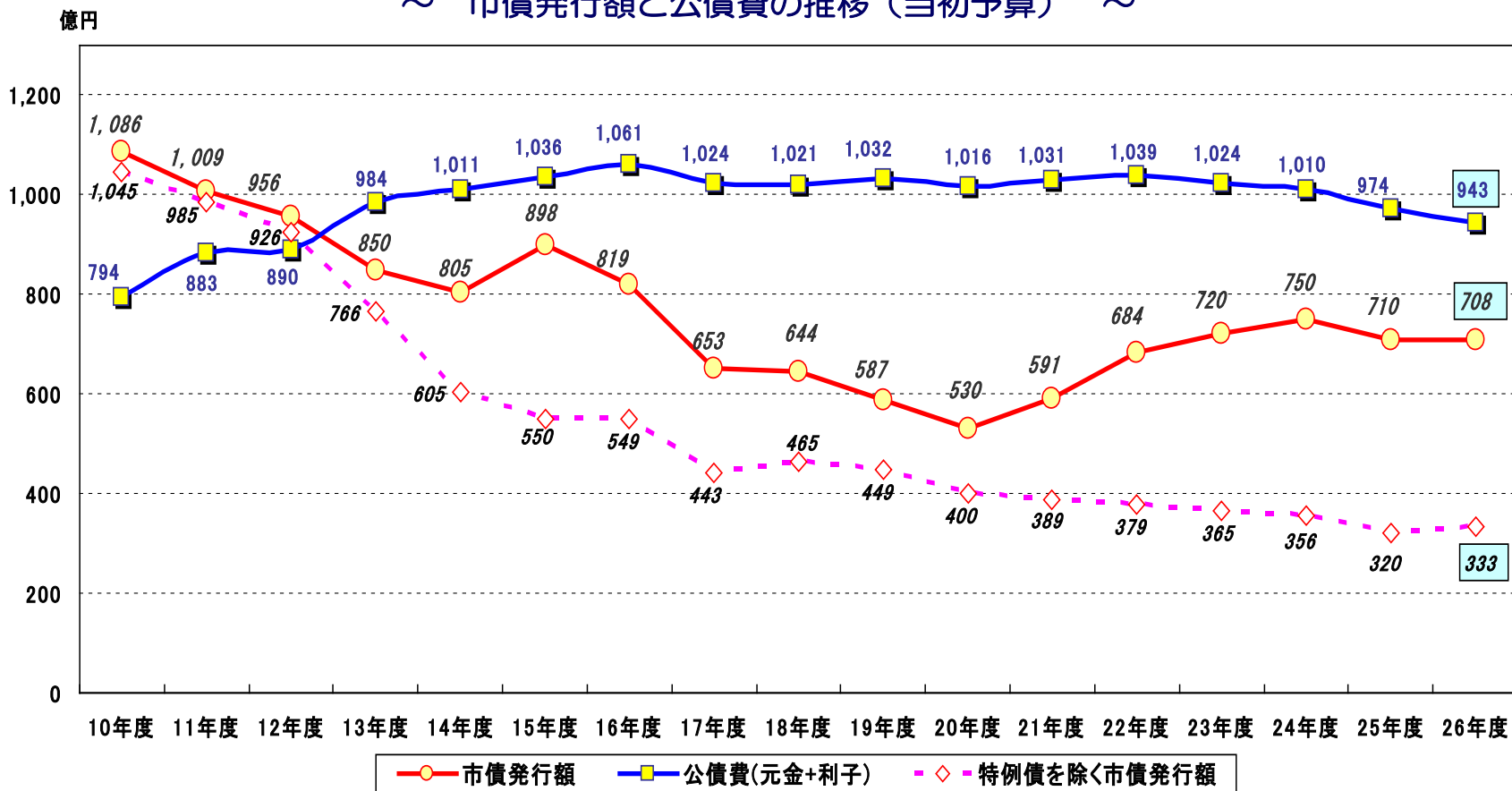
※H16～H24は決算ベース、H25は2月補正後(繰越明許費を反映していない)
H26は当初予算ベース

※H24までは各年度末現在、H25～26は平成26年1月末現在の登録人口

<参考>市債発行額と公債費の状況（一般会計）

平成26年度一般会計市債発行額 約708億円（対前年度当初予算比 ▲約2億円）

～ 市債発行額と公債費の推移（当初予算） ～



※特例債：後年度に交付税により措置される特例的に発行された市債（臨時財政対策債、減税補てん債（～H18）、臨時税収補てん債（H9））

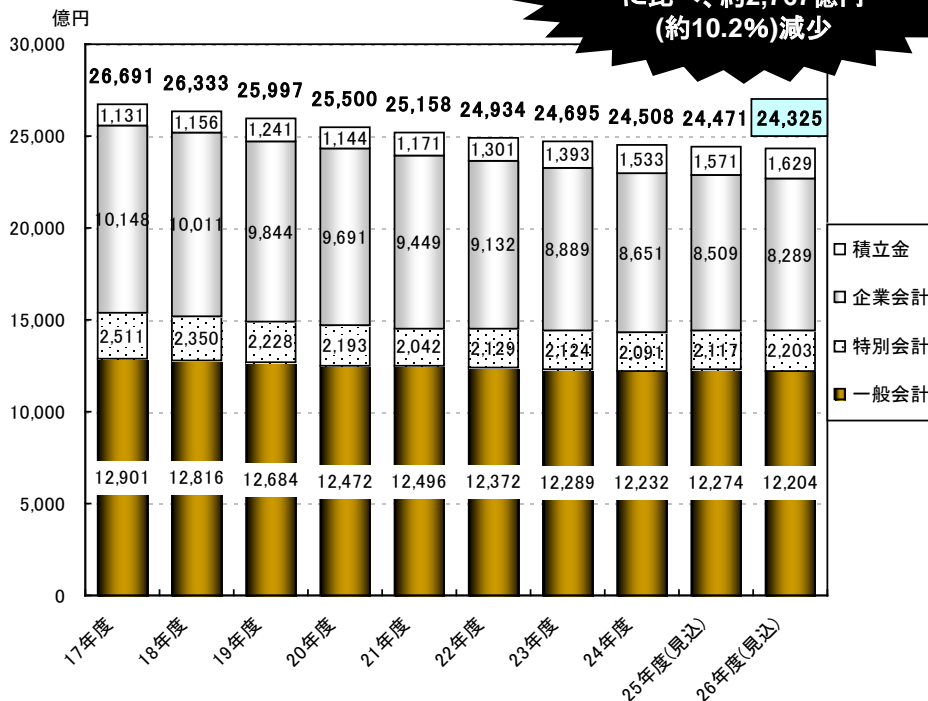
<参考>市債残高の縮減状況（全会計）

平成26年度末残高の見込み

（平成25年度末残高見込みとの差）

- 一般会計 約 1兆2,204億円 (▲70億円)
- 特別会計 約 2,203億円 (+86億円)
- 企業会計 約 8,289億円 (▲220億円)
- 積立金 約 1,629億円 (+58億円)
- ◇ 全会計 約 2兆4,325億円 (▲146億円)

～市債残高の推移～

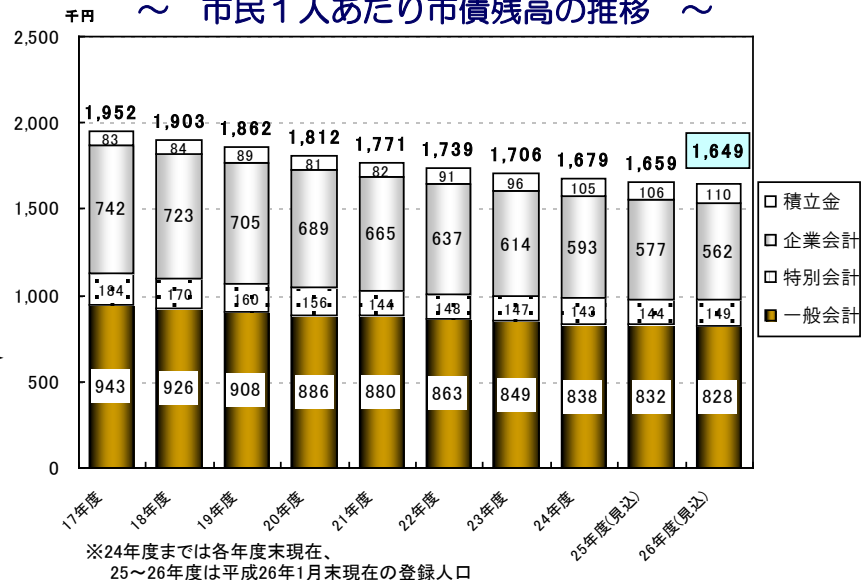


平成16年度末(最大時)の約2兆7,092億円に比べ、約2,767億円(約10.2%)減少

※17年度～24年度は決算ベース、25年度(見込)は2月補正後(繰越明許費を反映していない) 26年度(見込)は当初予算ベース

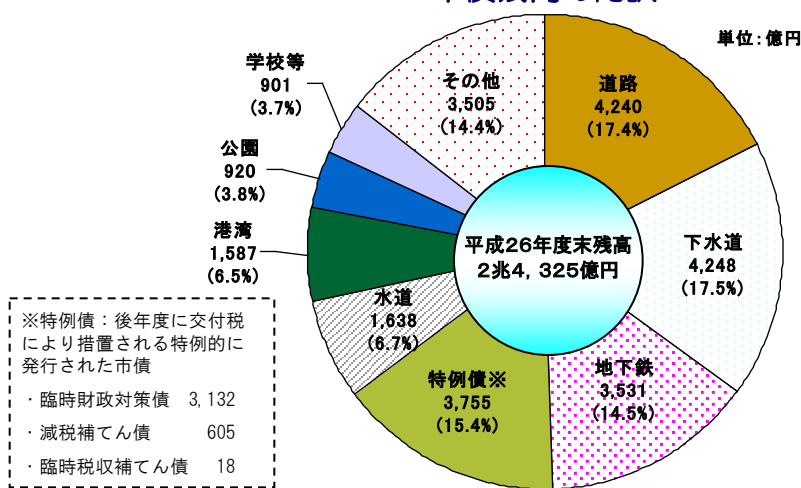
【参考】

～市民1人あたり市債残高の推移～



※24年度までは各年度末現在、25～26年度は平成26年1月末現在の登録人口

～市債残高の内訳～



IV 予算案の姿（概要）

1 予算規模

- 一般会計は、消費税率引上げに際しての臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の給付に加え、社会保障関係費や公共施設等の改修・修繕等にかかる経費の増等により、+2.2%
- 全会計合計では、地方公営企業会計基準の見直しによる企業会計の予算規模増などにより、+7.0%

※ 以下、詳細は別添資料「平成26年度当初予算案計数資料」参照。億円未満は四捨五入しており合計が一致しない場合がある。

区分	H26	H25	増減額	伸率(%)
一般会計	7,763億円	7,596億円	167億円	2.2
特別会計	8,786億円	8,109億円	678億円	8.4
企業会計	2,655億円	2,237億円	418億円	18.7
合計	1兆9,204億円	1兆7,942億円	1,263億円	7.0

2 予算案のポイント

○一般会計

<歳入>

- ・市税収入は、企業収益の改善に伴う法人市民税の増、新築家屋の増加により固定資産税の増などが見込まれ、過去最大規模
- ・消費税率引き上げにより地方消費税交付金も増加
- ・市税等の増加に伴い、臨時財政対策債を含む実質的な地方交付税は減少
- ・市債発行は引き続き抑制し、2年連続で前年度を下回る水準

<歳出>

- ・市民とともに策定した総合計画を着実に推進するため、「優先順位の最適化」を推進
- ・消費税率引き上げに際し、臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金を給付するとともに、アセットマネジメント経費等の公共事業費を確保するなど、生活支援対策・経済対策を推進
- ・扶助費に後期高齢者医療、介護保険、国民健康保険特別会計への繰出金を加えた社会保障関係費は引き続き増加
- ・公共施設等の老朽化に対応し計画的に改修・修繕を行うためのアセットマネジメント経費を確保
- ・職員給与の見直し、組織のスリム化等により人件費は総額を抑制

○特別会計・企業会計

- ・特別会計は、市債の借換えや新病院建設に伴う市立病院機構への貸付などにより市債を管理する特別会計の予算規模が増加
- ・企業会計は、地方公営企業会計基準の見直しにより予算規模が増加

3 一般会計の状況

(1) 一般財源の状況 (概要)

項目	H26	H25	増減額	伸率(%)
市税	2,759億円	2,686億円	72億円	2.7
個人市民税	850億円	835億円	16億円	1.9
法人市民税	387億円	356億円	31億円	8.8
固定資産税	1,083億円	1,061億円	22億円	2.0
その他	439億円	434億円	4億円	0.9
地方譲与税	66億円	65億円	1億円	2.0
交付金	274億円	234億円	40億円	17.0
地方消費税交付金	198億円	159億円	39億円	24.5
地方特例交付金	7億円	6億円	1億円	16.8
地方交付税等	707億円	781億円	▲74億円	▲9.5
地方交付税	332億円	391億円	▲59億円	▲15.1
臨時財政対策債	375億円	390億円	▲15億円	▲3.8
その他	138億円	138億円	—	0.3
合計	3,950億円	3,910億円	41億円	1.0

(1) 一般財源の状況 (ポイント)

<総額> 3,950億円 (+41億円)

<市税> 2,759億円 (+72億円) ※H19を上回り過去最大

- ・個人市民税は納税者の増等により+16億円 (+1.9%)
- ・法人市民税は企業収益の改善により+31億円 (+8.8%)
- ・固定資産税は新築家屋の増加により+22億円 (+2.0%)

<地方消費税交付金> 198億円 (+39億円)

- ・消費税率引き上げ等により増 (消費税率引き上げ影響額は+約29億円)
→消費税率引き上げによる増収分は社会保障関係費 (2,265億円) に充当

<地方交付税等> 707億円 (▲74億円)

- ・市税収入及び地方消費税交付金等の増加により実質的な地方交付税総額は減少 (地方交付税▲59億円、臨時財政対策債▲15億円)
- ・臨時財政対策債は2年連続で減 (▲15億円)

<その他>

- ・競艇事業収益の増等により競艇事業繰入金は3年連続で増 (+2億円)
- ・財政調整基金繰入金は減額 (▲3億円)

(2) 性質別歳出の状況（概要）

項目	H26	H25	増減額	伸率(%)
人件費	795億円	802億円	▲6億円	▲0.8
扶助費	1,925億円	1,839億円	86億円	4.7
公債費	943億円	974億円	▲31億円	▲3.2
義務的経費 計	3,663億円	3,615億円	48億円	1.3
物件費	834億円	811億円	23億円	2.8
補助費等	533億円	492億円	41億円	8.4
普通建設事業費	741億円	662億円	79億円	11.9
補助事業費	434億円	368億円	66億円	17.8
単独事業費	307億円	294億円	13億円	4.6
維持補修費	124億円	92億円	32億円	35.1
貸付金	1,254億円	1,320億円	▲66億円	▲5.0
繰出金	544億円	538億円	6億円	1.2
その他	69億円	66億円	3億円	4.8
合計	7,763億円	7,596億円	167億円	2.2

(2) 性質別歳出の状況（主な増減）

＜義務的経費＞ 3,663億円（+48億円）

- ・人件費は、退職手当（▲10億円）の見直しなどにより▲6億円
- ・扶助費は、増え続けてきた生活保護費が減少（▲8億円）するが、障がい者施設介護給付（+15億円）、保育所施設運営費（+13億円）、臨時福祉給付金（+39億円）、子育て世帯臨時特例給付金（+17億円）制度創設により+86億円
- ・公債費は、元金（▲20億円）、利子（▲11億円）の減により▲31億円

＜その他＞

- ・物件費は、社会保障・税番号制度の推進（+5億円）、臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金制度対応（+4億円）、小規模保育事業（+4億円）などにより、+23億円
- ・補助費等は、企業立地交付金（+14億円）、市立病院機構への負担金（+13億円）、幼稚園就園奨励費（+5億円）などにより、+41億円
- ・普通建設事業費は、香椎副都心公共施設整備（+44億円）、アセットマネジメント経費などの増により、総額では+79億円
- ・維持補修費は、アセットマネジメント経費の増により+32億円
- ・貸付金は、商工金融資金預託金（▲62億円）などにより▲66億円
- ・繰出金は、医療・介護関連特別会計（介護+6億円、国保+4億円、後期高齢+1億円）などへの繰出金の増により+6億円

(3) 目的別歳出の状況（概要）

項目	H26	H25	増減額	伸率(%)
総務費	502億円	451億円	51億円	11.4
こども育成費	957億円	927億円	30億円	3.3
保健福祉費	1,960億円	1,881億円	79億円	4.2
環境費	309億円	301億円	8億円	2.8
経済観光文化費	1,203億円	1,252億円	▲49億円	▲3.9
土木費	412億円	392億円	20億円	5.1
都市計画費	610億円	595億円	15億円	2.6
港湾費	74億円	75億円	▲1億円	▲1.0
消防費	142億円	142億円	—	0.1
教育費	510億円	464億円	46億円	10.0
公債費	948億円	979億円	▲31億円	▲3.1
その他	136億円	140億円	▲4億円	▲2.5
合計	7,763億円	7,596億円	167億円	2.2

(3) 目的別歳出の状況（主な増減）

<総務費>

香椎副都心公共施設整備（+44億円）、市長選挙・統一地方選挙（+7億円）
退職手当（▲10億円）

<こども育成費>

子育て世帯臨時特例給付金給付事業（+19億円）、保育所運営（+13億円）
小規模保育事業（+6億円）、幼稚園就園奨励費（+5億円）

<保健福祉費>

臨時福祉給付金給付事業（+44億円）、障がい福祉（+22億円）
福岡市立病院機構負担金（+13億円）、高齢福祉（+6億円）、生活保護（▲8億円）

<経済観光文化費>

企業立地交付金（+15億円）、商工金融資金預託金（▲62億円）

<土木費>

市営住宅ストック総合改善事業（+15億円）、道路新設改良（+9億円）、公営住宅整備（+8億円）

<都市計画費>

公園整備（+26億円）、地下鉄七隈線延伸事業に伴う高速鉄道出資金・補助金（+9億円）

<教育費>

学校大規模改造（+20億円）、給食センター再整備（+19億円）、校舎・附帯施設整備（+19億円）

4 特別会計の状況（概要）

項目	H26	H25	増減額	伸率(%)
後期高齢者医療	164億円	161億円	4億円	2.2
国民健康保険事業	1,465億円	1,471億円	▲6億円	▲0.4
介護保険事業	896億円	852億円	45億円	5.2
中央卸売市場	76億円	82億円	▲6億円	▲7.1
港湾整備事業	199億円	220億円	▲21億円	▲9.5
伊都 土地区画整理事業	15億円	32億円	▲18億円	▲54.2
公共用地先行取得	40億円	9億円	31億円	351.5
市営競艇事業	842億円	781億円	60億円	7.7
市立病院機構 病院事業債管理	143億円	18億円	126億円	701.0
市債管理	4,836億円	4,373億円	463億円	10.6
その他	108億円	110億円	▲1億円	▲0.3
合計	8,786億円	8,109億円	678億円	8.4

4 特別会計の状況（主な増減）

- <後期高齢者医療> 広域連合への納付金（+4億円）
- <国民健康保険事業> 保険給付費（▲6億円）
- <介護保険事業> 保険給付費（+43億円）
- <中央卸売市場> 西冷蔵庫移転（▲6億円）
- <港湾整備事業> 基金積立金（+7億円）、ROROターミナル上屋整備（+3億円）
公債費（▲32億円）
- <伊都土地区画整理事業> 単独事業（▲12億円）、公共事業（▲6億円）
- <公共用地先行取得> 香椎副都心公共施設整備に係る元金償還（+40億円）
- <市営競艇事業> 開催運営費（+43億円）、受託事業費（+12億円）
競艇事業積立金（+6億円）、繰出金（+2億円）
- <市立病院機構病院事業債管理> 建設改良費貸付金（+121億円）
- <市債管理> 新発債（+104億円 うち病院+121億円）
借換債（+363億円 うち港湾整備+308億円、高速鉄道+76億円）

5 企業会計の状況（概要及び主な増減）

- <下水道事業> 下水道使用料（＋10億円）、会計基準見直しに伴う長期前受金戻入（＋93億円）
 建設改良費（＋15億円）、企業債償還金（▲10億円）
 <水道事業> 会計基準見直しに伴う長期前受金戻入（＋17億円）及び修繕引当金戻入（＋17億円）
 建設改良費（＋29億円）、企業債償還金（＋3億円）
 <高速鉄道事業> 会計基準見直しに伴う特別損失（＋73億円）及び減価償却費等（＋40億円）
 建設改良費（＋25億円）、企業債償還金（＋77億円）

項目	H26	H25	増減額	伸率(%)
下水道事業	1,137億円	1,028億円	110億円	10.7
水道事業	663億円	587億円	75億円	12.8
工業用水道事業	3億円	3億円	▲1億円	▲18.2
高速鉄道事業	852億円	618億円	234億円	37.8
企業会計合計	2,655億円	2,237億円	418億円	18.7

※地方公営企業会計基準の見直しが、予算規模の増加要因となっている。